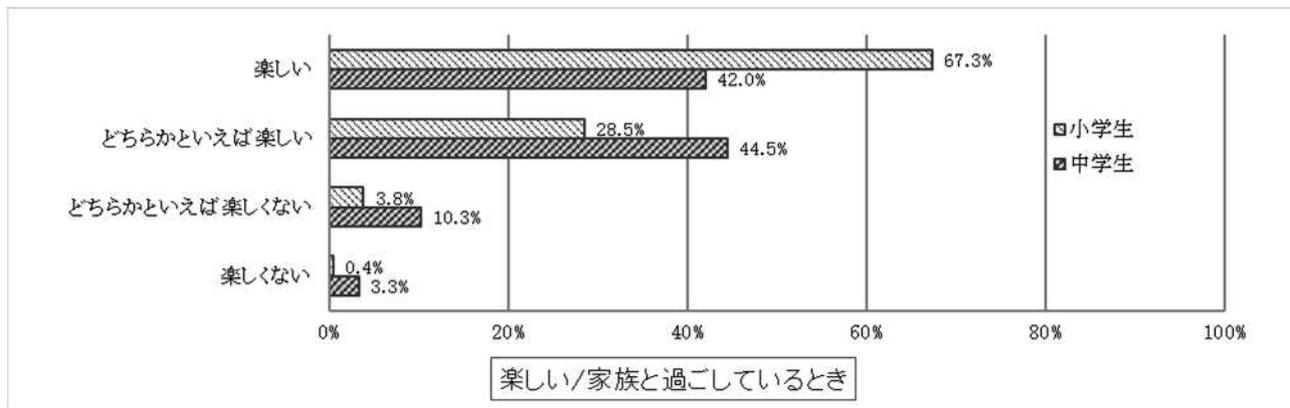


5. 楽しいとき

問 18①[小学生は問 16①] おうちの人と一緒に過ごしているとき

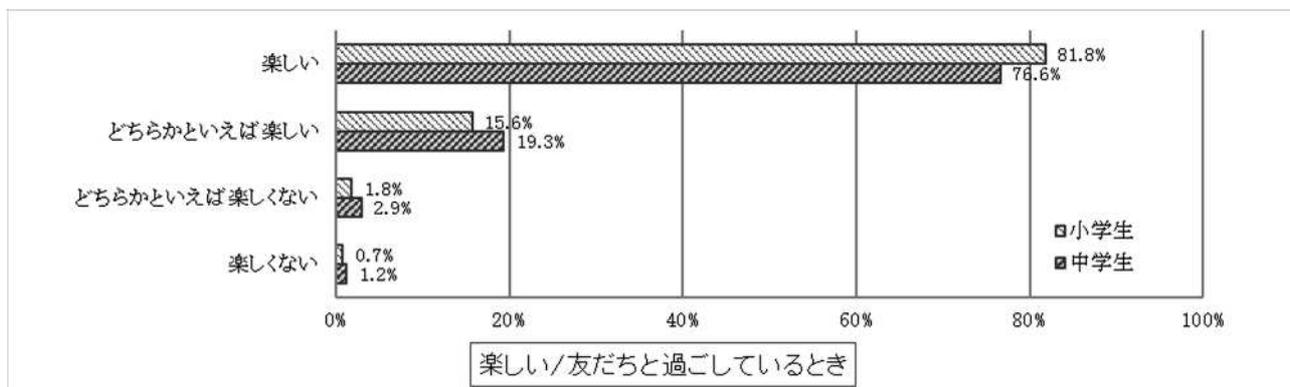
「楽しい」「どちらかといえば楽しい」という回答の合計は、小学生で 95.8%、中学生で 86.5%です。小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。



(小学生 N=1506 中学生 N=1073)

問 18②[小学生は問 16②] 友だちと一緒に過ごしているとき

「楽しい」「どちらかといえば楽しい」という回答の合計は、小学生で 97.4%、中学生で 95.9%と、ともに9割を大きく超えています。ほとんどの小学生、中学生が楽しいと答えていることがわかります。小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。

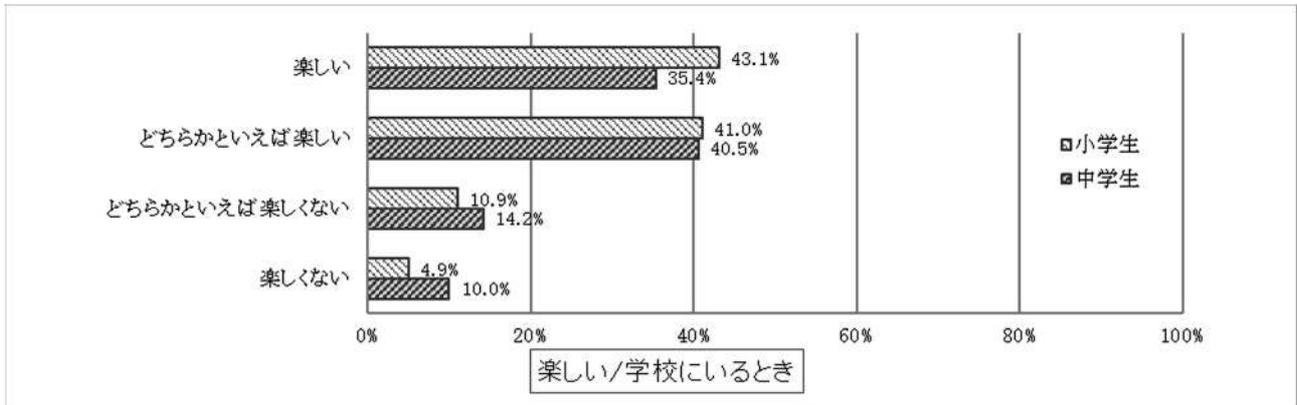


(小学生 N=1508 中学生 N=1076)

問 18③[小学生は問 16③] 学校にいるとき

「楽しい」「どちらかといえば楽しい」という回答の合計は、小学生で 84.1%、中学生で 75.9%と、7～8 割が楽しいと感じていることがわかります。

小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。

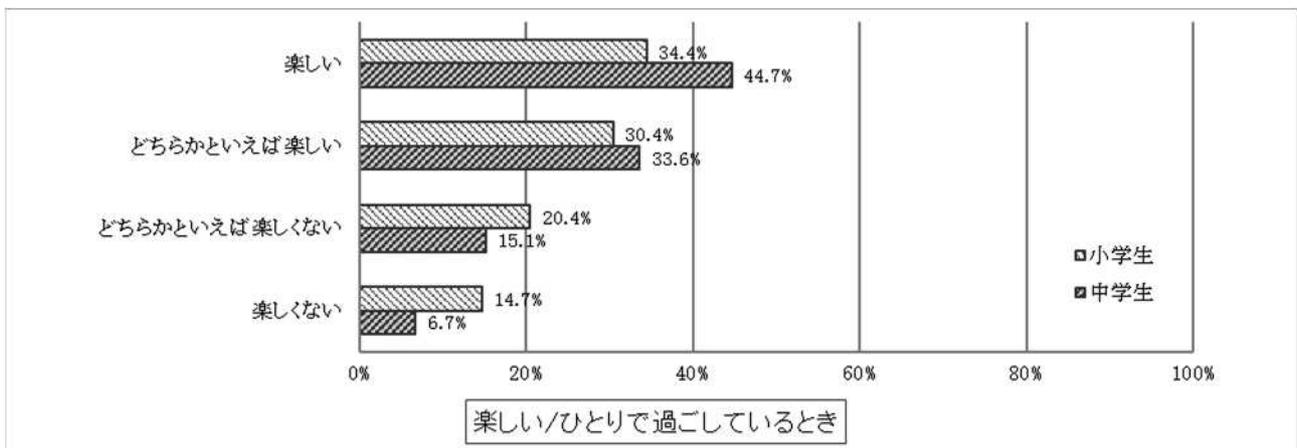


(小学生 N=1499 中学生 N=1074)

問 18④[小学生は問 16④] ひとりで過ごしているとき

「楽しい」「どちらかといえば楽しい」という回答の合計は、小学生で 64.8%、中学生で 78.3%です。「楽しくない」「どちらかといえば楽しくない」という回答の合計は、小学生で 35.1%、中学生で 21.8%です。ひとりで過ごすことを楽しいと感じる小学生、中学生が多くいること、また中学生ではその割合が高いことがわかります。

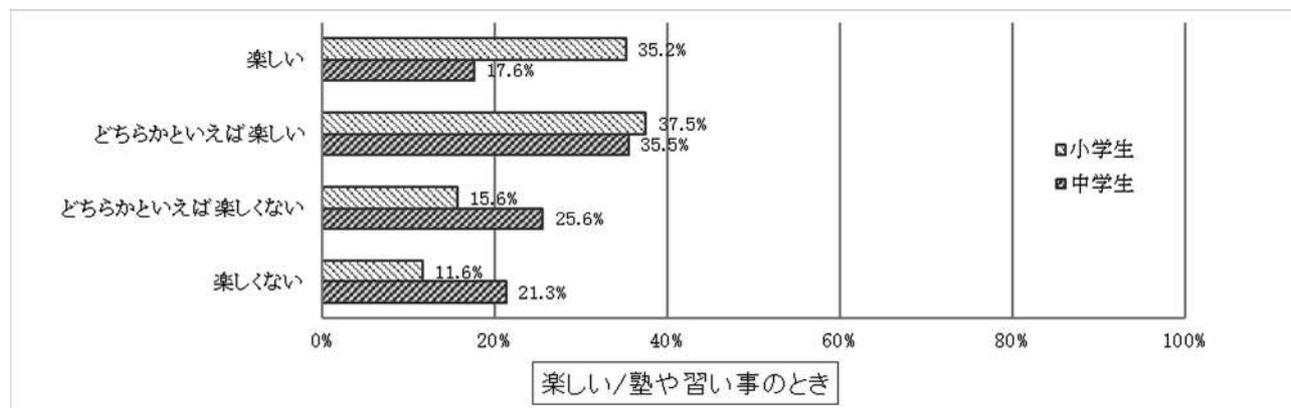
小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。



(小学生 N=1502 中学生 N=1075)

問 18⑤[小学生は問 16⑤] じゅくや習い事をしているとき

「楽しい」「どちらかといえば楽しい」という回答の合計は、小学生で72.7%と7割を超え、中学生で53.1%と5割を超えています。「楽しくない」「どちらかといえば楽しくない」という回答の合計は、小学生で27.2%、中学生で46.9%です。中学生で楽しくないと感じる人が多いことがわかります。



(小学生 N=1452 中学生 N=1008)

楽しいとき<小括>

どんなときに「楽しい」と感じるのかを尋ねた一連の質問への回答を見ると、小学生、中学生ともに「友だちと一緒に過ごしているとき」がもっとも多く、続いて小学生では、「おうちの人と一緒にいるとき」「ひとりで過ごしているとき」「学校にいるとき」の順ですが、中学生では、「ひとりで過ごしているとき」「家の人と一緒にいるとき」「学校にいるとき」の順になっています。小学生、中学生ともに、友だちとの関係が重要な位置を占めていることがわかります。

他方、「ひとりで過ごしているとき」が楽しいという回答は、特に中学生で多く、「学校にいるとき」という回答よりもやや高い割合になっています。